

学校だより

よく考え 励まし合って やりぬく子

よく考える子

励まし合う子

やりぬく子

TEL : 69-2029 FAX : 69-4448 HP-URL : <http://www.tanpopo.ne.jp/~ohyabu/index.htm>

「驚き」「感動」「繰り返し」⇒ 学習の成果



12月5日、PTA母親委員の方々による「読み聞かせ」が行われました。

どの委員さんも、読み方を工夫してくださったり、子どもたちが興味をもちそうな本を選んでくださったりしたおかげで、子どもたちの反応は抜群でした。

楽しい本を選んでくださいました。

本の大きさにも注目！！

意外な場面では「えーっ！」と驚き、おもしろい場面では声を出して笑い、クライマックスでは口をポカーンと開いている様子を見て、私もうれしくなりました。

このような「驚き」や「感動」の体験をすることは児童の「記憶」となります。授業では、学習の成果につながります。私たち大藪小学校の教職員も、「驚き」や「感動」のある授業をすることを心がけています。

さらに「学習の成果」を高めるために必要なことは、「繰り返し」の復習です。大藪小学校では、基礎基本である計算と漢字について「学期末検定」を行っていますが、これも「繰り返し」の成果を出すためです。



すばらしい食いつき！！

2学期末の検定結果を集計してみたところ、次のようなうれしい結果が出ました。

計算 60.2% ⇒ 67.0% **漢字 52.5% ⇒ 79.5%**

これは、検定で80点以上の児童の割合の変化です。(1学期末⇒2学期末) 子どもたちが、すばらしく頑張った成果です。特に漢字では約8割の児童が80点以上になっています。なんと、100%を達成した学級もあります。

100%を目指し、子どもたちも先生たちも頑張っています。大藪小学校への応援、よろしく願います。

「もくもくボランティア」が始まりました。



膝をついて顔を近づけて磨く姿

気を付けて歩く児童も増えていくと思います。

南舎2階廊下の靴痕が気になっていたのですが、美化委員会の発案でボランティア清掃が行われ、とってもピカピカになりました。「木曜日に黙々と行う」ということで「もくもくボランティア」と名付けられました。

6年生の浅野純加さん、北島愛子さん、片野佑香さん、田中佑奈さん、山北唯里杏さん、江本茉都さん、片野春那さん、川口倅歩さん、牧本愛華さん、矢野璃乃愛さんが、言葉通り、もくもくと磨きました。靴痕を付けないように

文責 校長 小椋英史